

「北前船がもたらしたもの」

コース・専攻：健康ライフ

グループ名：チーム北前船 順風満帆

メンバー：馬木 栄子、京井 ミエ子、佐々尾 浩子

奥元 茂、日下 敬司、杉本 康彰、中尾 良人



健康ライフクラス学習のねらいの中に、「健康について、身体的・精神的・社会的な側面から学び……」というのがあります。いったい北前船がどんな活動をしたのか、そしてそれが現代に生きる我々の健康にどう関わってくるのか、勉強の成果発表です。

「北前船とは、蝦夷地を含めた日本海の諸港と瀬戸内・大坂を結んだ不定期の廻船で、買積みを主体とし、船型は大きな一枚帆と巨大な舵が特徴の弁財船が象徴的である」

(注)買積み＝ 船主が自ら商品を買付けて、他の場所に運んで売ること 北前船は買積船で動く商社とも言われた

北前船が運んだものは、にしん粕や、昆布だけでなく

米や、砂糖・塩・古着などは、肉体的健康を

そして、民謡・舞踊・酒・たばこなどは、精神的健康を

さらに、地場産業の発展と雇用の創出への貢献は、社会的健康を

北前船は、単に物を運んだだけでなく、人々の健康や生活の向上も運んだのです。

我々が生きる現代においても、突然の大雨や地震が起きると、たちまち物流が滞ります。

食料や薬が届かなくなると、途端に健康を脅かされるのです。私たちも、誰もが健やかで安心して暮らせる社会を目指して日々行動することが大切だと気付かされました。



< 参考 >

WHO(世界保健機関)は、「健康」の定義について =

「健康」とは、病気ではないとか、弱っていないということではなく、肉体的にも、精神的にも、そして社会的にも、すべてが満たされた状態にあること、としています。

